

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3184 URL <http://www.icda.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 黒田 悟郎 (TEL) (059) 381-5540
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,618	—	224	—	208	—	122	—
25年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 124百万円(—%) 25年3月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	67.66	—
25年3月期第1四半期	—	—

当社は、平成25年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成25年3月期第1四半期の売上高等の各金額、対前年同四半期増減率及び平成26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,142	3,336	23.3
25年3月期	14,546	2,783	18.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,299百万円 25年3月期 2,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,523	—	307	—	226	—	127	—	64.93
通期	25,494	9.5	973	47.2	867	45.6	530	25.4	261.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、平成25年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	2,100,000株	25年3月期	1,803,000株
26年3月期1Q	—株	25年3月期	—株
26年3月期1Q	1,812,791株	25年3月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果により、円安・株高が進んだことで、輸出関連企業の業績回復や、高額商品を中心とした個人消費の回復など、一部では景気回復がみられるものの、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

自動車販売業界においては、各社が環境対応車の発表により燃費競争が加速しており、各社間での競争が続いております。

このような状況下、当社グループは積極的に宣伝広告等を実施し、お客様に向けて商品やサービスの付加価値を最大化するバリューチェーンビジネスを展開してまいりました。この結果、売上高は、56億18百万円、営業利益は2億24百万円、経常利益は2億8百万円、四半期純利益は1億22百万円となりました。

セグメント毎の状況は以下の通りであります。

①自動車販売関連事業

当セグメントにおきましては、前期の4～6月はエコカー補助金効果により、新車販売台数が増加し、中古車販売台数が減少する傾向がありました。当第1四半期連結累計期間においては補助金効果のない状況であるため、新車販売台数は前年同期比6.8%減の1,337台となり、中古車販売台数は前年同期比11.6%増の2,394台となりました。結果、売上高は54億46百万円、セグメント利益(営業利益)は2億54百万円となりました。

②自動車リサイクル事業

当セグメントにおきましては、使用済自動車の入庫が前年同期比19.4%減の1,711台となり、生産台数(再資源化处理)は前年同期比10.3%増の2,150台となりました。また、資源価格が上昇傾向にあり、国内向けリユースパーツ販売も堅調に推移したことで、売上高は1億72百万円、セグメント利益(営業利益)は40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より4億3百万円減少し、141億42百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少78百万円、商品及び製品の減少2億95百万円等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より9億56百万円減少し、108億6百万円となりました。これは主に、買掛金の減少4億76百万円、未払法人税等の減少1億72百万円、借入金の減少2億91百万円等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より5億52百万円増加し、33億36百万円となりました。これは主に、有償一般募集増資による資本金の増加2億59百万円及び資本剰余金の増加2億59百万円、四半期純利益の計上1億22百万円による利益剰余金の増加、配当金の支払90百万円による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通り推移していることから、連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,770,957	1,692,743
受取手形及び売掛金	341,417	322,269
商品及び製品	2,761,007	2,465,347
仕掛品	3,306	2,931
原材料及び貯蔵品	30,065	22,861
その他	305,130	347,305
貸倒引当金	△118	△117
流動資産合計	5,211,766	4,853,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,164,376	3,106,423
土地	4,494,352	4,494,352
その他(純額)	853,788	857,054
有形固定資産合計	8,512,517	8,457,831
無形固定資産	73,394	71,465
投資その他の資産	748,476	760,189
固定資産合計	9,334,388	9,289,487
資産合計	14,546,154	14,142,829

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,850,682	1,374,171
短期借入金	5,251,079	5,125,679
未払法人税等	259,810	87,485
賞与引当金	139,100	74,700
その他	1,175,343	1,219,394
流動負債合計	8,676,016	7,881,430
固定負債		
長期借入金	2,374,695	2,208,231
退職給付引当金	437,366	439,529
役員退職慰労引当金	227,984	231,281
その他	46,283	45,846
固定負債合計	3,086,328	2,924,888
負債合計	11,762,345	10,806,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	901,500	1,161,078
資本剰余金	889,414	1,148,992
利益剰余金	940,930	973,431
株主資本合計	2,731,845	3,283,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,303	15,866
その他の包括利益累計額合計	17,303	15,866
少数株主持分	34,660	37,143
純資産合計	2,783,809	3,336,511
負債純資産合計	14,546,154	14,142,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,618,931
売上原価	4,458,722
売上総利益	1,160,208
販売費及び一般管理費	935,483
営業利益	224,725
営業外収益	
受取賃貸料	3,028
受取保険金	3,235
その他	3,470
営業外収益合計	9,733
営業外費用	
支払利息	22,311
その他	3,931
営業外費用合計	26,242
経常利益	208,216
特別利益	
受取保険金	49,978
特別利益合計	49,978
特別損失	
和解金	49,998
特別損失合計	49,998
税金等調整前四半期純利益	208,196
法人税、住民税及び事業税	84,051
法人税等調整額	△2,158
法人税等合計	81,892
少数株主損益調整前四半期純利益	126,303
少数株主利益	3,652
四半期純利益	122,650

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,303
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,437
その他の包括利益合計	△1,437
四半期包括利益	124,866
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	121,213
少数株主に係る四半期包括利益	3,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月26日を払込期日とする有償一般募集増資による払込を受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金及び資本剰余金がそれぞれ259,578千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,161,078千円、資本剰余金が1,148,992千円となっております。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,446,344	172,587	5,618,931	—	5,618,931
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,650	8,375	13,025	△13,025	—
計	5,450,994	180,962	5,631,956	△13,025	5,618,931
セグメント利益	254,522	40,825	295,347	△70,622	224,725

(注) 1. セグメント利益の調整額△70,622千円には、セグメント間取引消去1,871千円、各報告セグメントに配分していない全社費用72,493千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。